

令和7年 金沢市の交通事故



は　じ　め　に

令和 7 年中に全国で発生した件数及び負傷者数は前年より減少し、交通事故により亡くなられた方についても、前年に比べ 1 1 6 人少ない 2, 5 4 7 人でした。（ピーク時は、昭和 4 5 年の 1 6, 7 6 5 人）

石川県内では、発生件数及び負傷者数は前年より増え、亡くなられた方も、前年に比べ 2 人多い 3 2 人で、金沢市内では、発生件数及び負傷者数が前年より増えたものの、亡くなられた方は 6 人で、前年に比べ 5 人減少となりました。

今後も、交通事故による死者数や重傷者数の一層の減少のため、効果的な対策を検討、実施し続けることが重要です。

なお、本書は、石川県警察本部をはじめ、関係機関から提供された資料をもとに、令和 7 年中の金沢市内の交通事故についてまとめたものです。

令和 8 年 7 月

金沢市都市政策局
交通政策課

目

次

《金沢市の人口 及び 面積》	1
1. 交通事故の概要	2
2. 免許保有者数と交通事故	4
3. 類型別・時間帯別交通事故発生状況	6
4. 年齢別・性別交通事故死傷者数	7
5. 状態別交通事故死傷者数の推移	7
6. 歩行者関連事故	8
7. 自転車関連事故	10
8. 子どもと高齢者の事故	11
9. 高校生の事故	13
10. 状態別・時間帯別死亡事故	13

金沢市の人口 及び 面積

12月1日現在

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
推計人口 (人)	463,874	463,565	461,352	459,822	457,602	455,578	454,160
男 (人)	224,987	224,535	223,505	222,685	221,436	220,477	219,829
女 (人)	238,887	239,030	237,847	237,137	236,166	235,101	234,331
世 帯 数	206,011 世帯	207,093 世帯	208,962 世帯	210,580 世帯	211,793 世帯	213,201 世帯	213,280 世帯
人口密度 (1km ²)	989.8	988.9	984.1	980.8	976.1	971.8	968.8
1世帯当たり の平均 世帯人員	2.25	2.24	2.21	2.18	2.16	2.14	2.13
人口増減率 (%)		-0.07%	-0.48%	-0.33%	-0.48%	-0.44%	-0.31%
人口増減数		-309	-2,213	-1,530	-2,220	-2,024	-1,418
面 積	468.64 km ²	468.79 km ²	468.79 km ²	468.81 km ²	468.81 km ²	468.81 km ²	468.81 km ²

1. 交通事故の概要

(1) 市内における交通事故発生状況

(表-1) 交通事故発生状況(金沢市・石川県・全国)

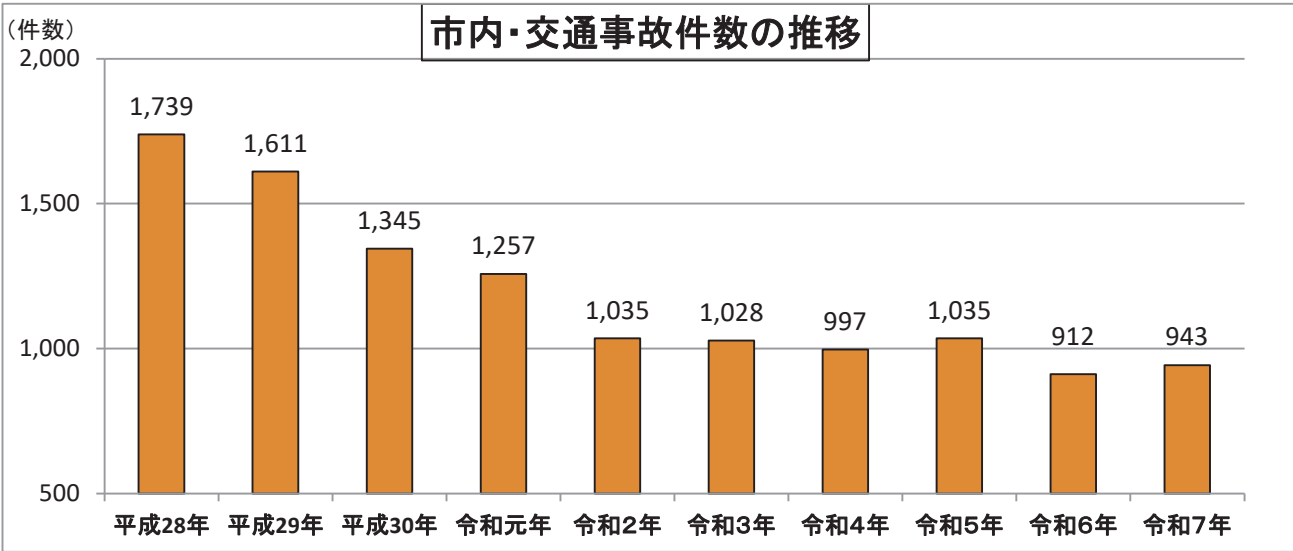
区分 年別	件 数 (件)			死 者 (人)			負 傷 者 (人)			重 傷 者 (人)		
	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国
平成 28 年	1,739	3,541	499,201	14	48	3,904	1,985	4,150	618,853	149	383	37,356
平成 29 年	1,611	3,198	472,165	9	34	3,694	1,827	3,731	580,850	131	336	36,895
平成 30 年	1,345	2,642	430,601	4	28	3,532	1,540	3,085	525,846	119	281	34,558
令和 元年	1,257	2,408	381,237	4	31	3,215	1,438	2,823	461,775	124	286	32,035
令和 2 年	1,035	2,025	309,178	11	40	2,839	1,166	2,325	369,476	114	258	27,775
令和 3 年	1,028	1,946	305,196	4	26	2,636	1,168	2,225	362,131	95	208	27,204
令和 4 年	997	1,987	300,839	6	22	2,610	1,124	2,248	356,601	99	243	26,027
令和 5 年	1,035	2,059	307,930	5	28	2,678	1,151	2,356	365,595	109	267	27,636
令和 6 年	912	1,792	290,792	11	30	2,663	1,015	2,037	344,395	95	224	27,285
令和 7 年	943	1,879	287,023	6	32	2,547	1,052	2,132	338,508	134	282	27,563

(高速道路金沢市内を含む)

(表-2) 市内の交通事故発生状況の推移

区分 年別	件 数		死 者	対前年 増減率 (%)	負 傷 者	対前年 増減率 (%)	重傷者数		対前年 増減率 (%)
	(件)	(人)					(人)	(人)	
平成 28 年	1,739 (9)	14 (0)	1,985 (14)		149 (1)				
平成 29 年	1,611 (6)	9 (0)	1,827 (7)	△ 7.4	131 (0)	△ 8.0	△ 12.1		
平成 30 年	1,345 (5)	4 (0)	1,540 (5)	△ 16.5	119 (1)	△ 15.7	△ 9.2		
令和 元年	1,257 (5)	4 (0)	1,438 (6)	△ 6.5	124 (0)	△ 6.6	4.2		
令和 2 年	1,035 (3)	11 (0)	1,166 (3)	△ 17.7	114 (0)	△ 18.9	△ 8.1		
令和 3 年	1,028 (1)	4 (1)	1,168 (2)	△ 0.7	95 (0)	0.2	△ 16.7		
令和 4 年	997 (2)	6 (0)	1,124 (4)	△ 3.0	99 (0)	△ 3.8	4.2		
令和 5 年	1,035 (6)	5 (0)	1,151 (-13)	3.8	109 (1)	2.4	10.1		
令和 6 年	912 (6)	11 (0)	1,015 (7)	△ 11.9	95 (0)	△ 11.8	△ 12.8		
令和 7 年	943 (7)	6 (1)	1,052 (5)	3.4	134 (5)	3.6	41.1		

()内は高速道路事故再掲

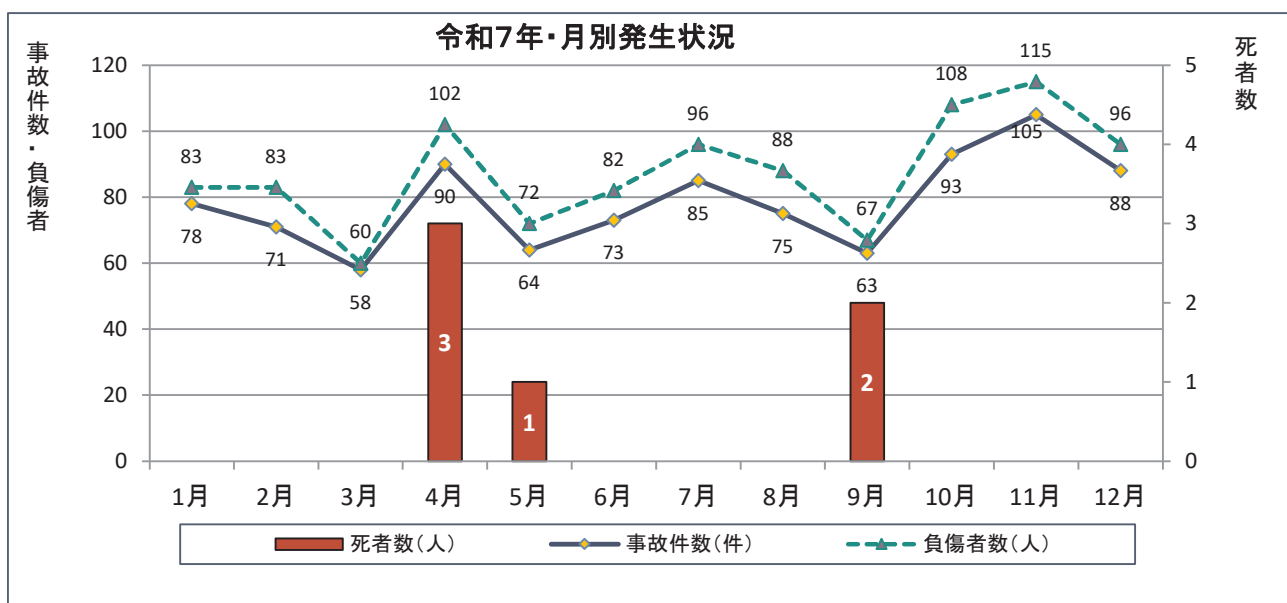


(2) 月別交通事故発生状況

(表-3) 月別交通事故発生状況

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総数
件数 (件)	R元	100	95	141	91	92	109	101	77	119	105	114	113	1,257
	R 2	117	107	83	59	61	63	73	83	89	99	90	111	1,035
	R 3	70	76	93	81	67	78	85	61	89	102	105	121	1,028
	R 4	89	76	73	88	98	67	80	73	75	83	89	106	997
	R 5	86	84	99	78	85	80	67	78	87	96	93	102	1,035
	R 6	84	73	72	85	73	58	80	78	56	71	86	96	912
	R 7	78	71	58	90	64	73	85	75	63	93	105	88	943
死者数 (人)	R元	1				1		1			1			4
	R 2	1	1	2	1	2		1	1				2	11
	R 3			1	1							2		4
	R 4		1				1		1			1	2	6
	R 5	1		1			1				2			5
	R 6		1		2		1	2		1	2		2	11
	R 7				3	1				2				6
負傷者数 (人)	R元	113	107	159	105	109	123	115	97	136	122	128	124	1,438
	R 2	144	119	92	63	65	75	79	92	98	113	102	124	1,166
	R 3	79	92	104	90	81	88	98	68	104	116	112	136	1,168
	R 4	94	91	81	98	117	76	91	83	89	91	98	115	1,124
	R 5	93	92	109	86	103	88	74	85	103	107	100	111	1,151
	R 6	96	89	75	92	80	67	89	86	61	79	95	106	1,015
	R 7	83	83	60	102	72	82	96	88	67	108	115	96	1,052

(高速道路金沢市内を含む)



2. 免許保有者数と交通事故

(1) 免許保有者数と交通事故

自動車保有台数は微増の一方、免許保有者数はほぼ横這い状態が続いています。

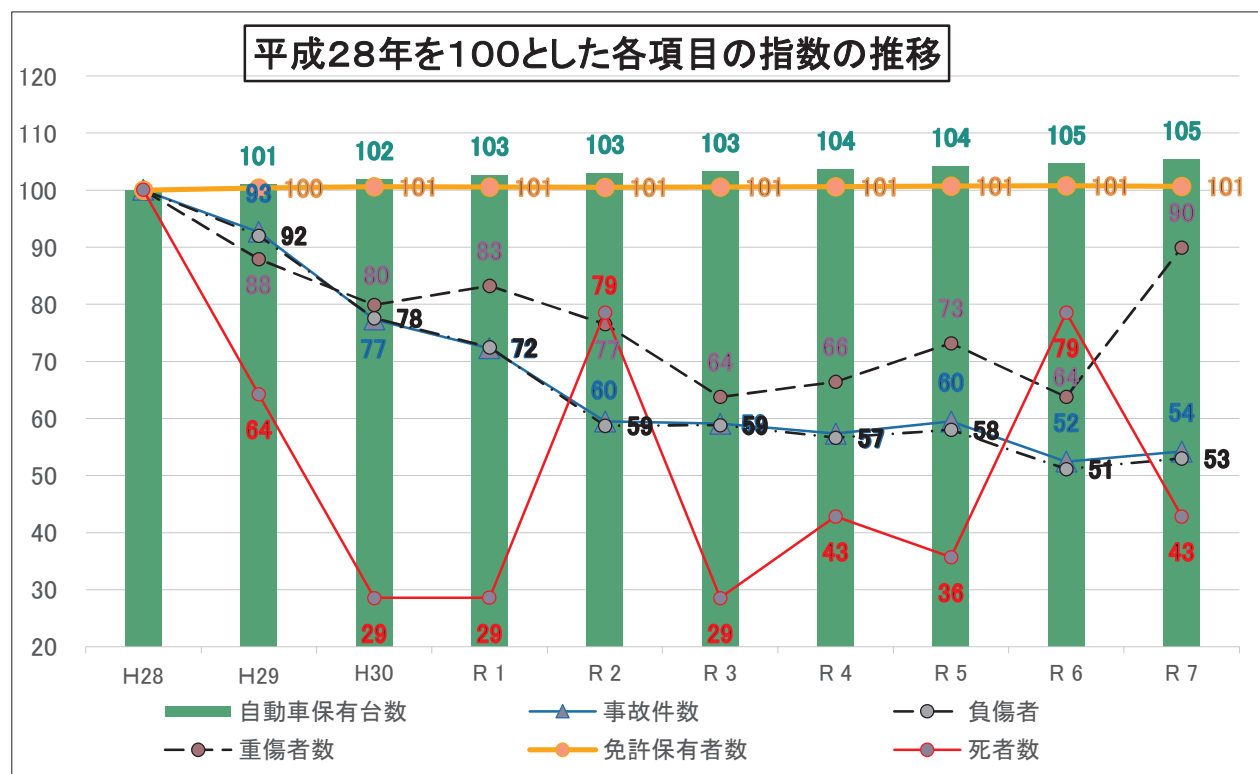
事故件数、死者数、負傷者数、重傷者数については、近年減少傾向で推移しておりますが、令和7年は重傷者数が増加しました。

(表－4) 免許保有者数 と 交通事故

区分 年	H28	H29	H30	R 元	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
事故件数 (件)	1,739	1,611	1,345	1,257	1,035	1,028	997	1,035	912	943
	100	93	77	72	60	59	57	60	52	54
死者数 (人)	14	9	4	4	11	4	6	5	11	6
	100	64	29	29	79	29	43	36	79	43
負傷者数 (人)	1,985	1,827	1,540	1,438	1,166	1,168	1,124	1,151	1,015	1,052
	100	92	78	72	59	59	57	58	51	53
重傷者数 (人)	149	131	119	124	114	95	99	109	95	134
	100	88	80	83	77	64	66	73	64	90
自動車 保有台数 (台)	340,526	343,892	346,944	349,634	350,706	351,691	352,981	354,851	356,320	358,974
	100	101	102	103	103	103	104	104	105	105
免許保有 者数(人)	303,856	304,969	305,703	305,456	305,413	305,588	305,684	306,000	306,127	305,897
	100	100	101	101	101	101	101	101	101	101

※ 各項目の下段の数字は、平成28年を100とした指数

※ 自動車保有台数は各年3月末現在、 免許保有者数は各年12月末現在



(表－5) 自動車保有台数

(単位 台)

年別 \ 車種別	総数	貨物用	乗合用	乗用	特殊用	二輪
平成28年	340,526	49,634	989	275,013	6,956	7,934
平成29年	343,892	49,564	1,014	278,344	6,999	7,971
平成30年	346,944	49,436	1,000	281,455	7,043	8,010
令和元年	349,634	49,678	983	283,704	7,130	8,139
令和2年	350,706	49,645	984	284,553	7,290	8,234
令和3年	351,691	49,839	933	285,079	7,365	8,475
令和4年	352,981	50,061	921	285,693	7,502	8,804
令和5年	354,851	50,443	936	286,841	7,490	9,141
令和6年	356,320	50,853	916	287,418	7,737	9,396
令和7年	358,974	51,928	893	288,568	7,889	9,696
対前年 増減率(%)	0.74%	2.11%	-2.51%	0.40%	1.96%	3.19%

※ 二輪には原動機付自転車(一・二種)は含まない。

※ 石川運輸支局調(各年3月末現在)

(参考) 原動機付自転車数

(単位 台)

排気量	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
125cc以下	1,806	1,855	1,901	1,988	2,069	2,020	2,125	2,260	2,456	2,511
90cc以下	892	816	758	744	700	676	666	672	682	687
50cc以下	13,316	12,416	11,398	10,752	10,072	9,565	9,069	8,636	7,856	7,685
計	16,014	15,087	14,057	13,484	12,841	12,261	11,860	11,568	10,994	10,883

※ 金沢市資産税課資料(各年1月末現在)

(2) 自動車1万台当たりの死傷者数 (各年3月末時点の車両台数に基づく)

(表－6) 自動車1万台当たりの死傷者数

区分 \ 年別	死者数(人)			負傷者数(人)			※ 保有車両台数(台)		
	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国(千台)
平成28年	0.41	0.53	0.48	58.3	46.2	76.1	340,526	898,965	81,297
平成29年	0.26	0.38	0.45	53.1	41.2	71.2	343,892	904,715	81,602
平成30年	0.12	0.31	0.43	44.4	33.9	64.2	346,944	909,776	81,946
令和元年	0.11	0.34	0.39	41.1	30.9	56.2	349,634	914,544	82,192
令和2年	0.31	0.44	0.34	33.2	25.6	44.9	350,706	906,524	82,367
令和3年	0.11	0.28	0.32	33.2	24.3	43.9	351,691	916,873	82,471
令和4年	0.17	0.24	0.32	31.8	24.5	43.2	352,981	917,884	82,563
令和5年	0.14	0.30	0.32	32.4	25.6	44.3	354,851	920,618	82,451
令和6年	0.31	0.33	0.32	28.5	22.1	41.6	356,320	921,969	82,569
令和7年	0.17	0.35	0.31	29.3	23.1	40.9	358,974	924,767	82,700

※原動機付自転車(一・二種)は含まない。

3. 類型別・時間帯別交通事故発生状況

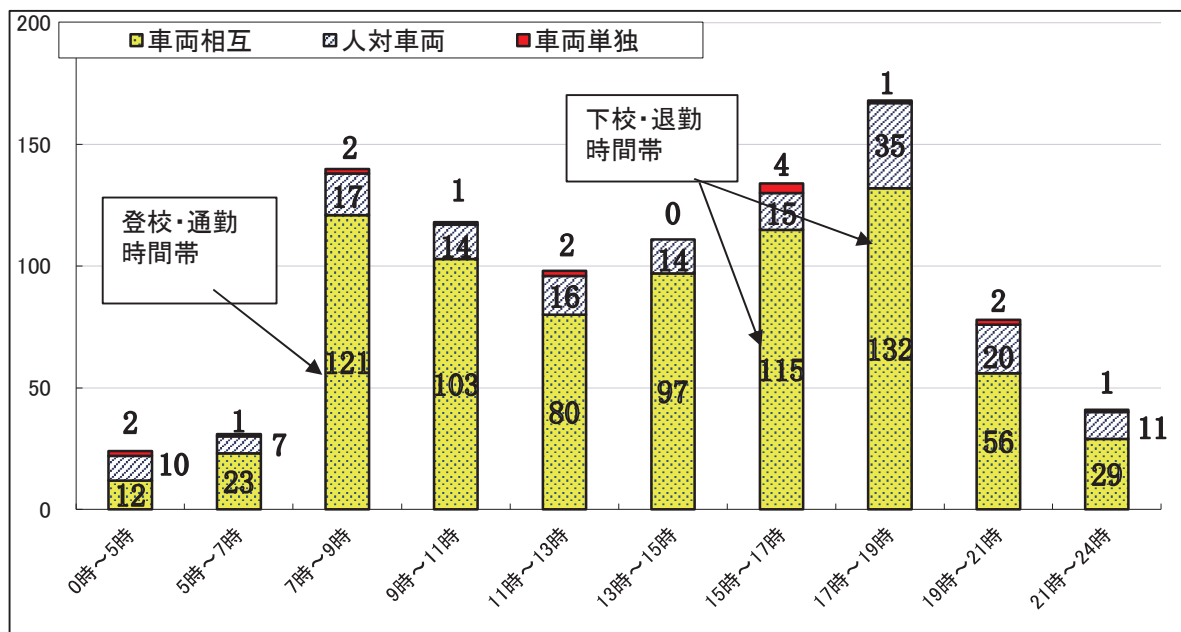
通・退勤(登・下校)時間帯の事故が全体の半数近くを占めています。暗くなり始める17～19時の時間帯がピークとなっているのは毎年変わりません。朝は余裕を持って家を出ること、夜は車のライトを早めに点灯させ、ハイビームを使用すること、歩行者は、反射材を有効活用することが大切です。

(表一七) 類型別・時間帯別交通事故発生件数

(単位 件)

区分	時 間	0時～	5時～	7時～	9時～	11時～	13時～	15時～	17時～	19時～	21時～
	総数	5時	7時	9時	11時	13時	15時	17時	19時	21時	24時
総 数	943	24	31	140	118	98	111	134	168	78	41
構成率	100%	2.5%	3.3%	14.8%	12.5%	10.3%	11.8%	14.2%	17.8%	8.3%	4.3%
人 対 車 両	159	10	7	17	14	16	14	15	35	20	11
車 両 相 互	768	12	23	121	103	80	97	115	132	56	29
車 両 単 独	16	2	1	2	1	2	0	4	1	2	1
踏 切	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(件)



4. 年齢別・性別交通事故死傷者数

年齢別では、20歳代後半～60歳代前半の事故が男女ともに多く、死傷者数全体の約60％以上を占めています。死亡者6人のうち、3人が高齢者です。

(表－8) 年齢別・性別交通事故死傷者数

(単位 人)

区分 年齢層 (歳)	令和6年		令和7年															
	総数(人)		総数(人)				死者(人)				負傷者(人)				うち重傷者(人)			
	死傷者構成率	1,026	死傷者構成率	合計	男	女	死者構成率	計	男	女	負傷者構成率	計	男	女	負傷者構成率	計	男	女
				100%	54.6%	45.4%		100%	66.7%	33.3%		100%	54.6%	45.4%		100%	56.7%	43.3%
0 ～ 5	20.9%	8	19.5%	3	1	2	33.3%	0	0	0	19.4%	3	1	2	14.9%	0	0	0
6 ～ 11		21		23	13	10		0	0	0		23	13	10		4	3	1
12 ～ 14		10		18	8	10		0	0	0		18	8	10		4	1	3
15 ～ 19		65		60	39	21		1	1	0		59	38	21		3	2	1
20 ～ 24		110		102	59	43		1	1	0		101	58	43		9	5	4
25 ～ 29	63.5%	92	64.4%	80	41	39	16.7%	0	0	0	64.6%	80	41	39	58.2%	5	4	1
30 ～ 39		146		148	93	55		0	0	0		148	93	55		9	7	2
40 ～ 49		176		208	116	92		0	0	0		208	116	92		22	13	9
50 ～ 59		169		183	85	98		1	1	0		182	84	98		33	17	16
60 ～ 64		69		62	42	20		0	0	0		62	42	20		9	7	2
65 ～ 69	15.6%	37	16.2%	53	29	24	50.0%	0	0	0	16.0%	53	29	24	26.9%	7	2	5
70以上		123		118	52	66		3	1	2		115	51	64		29	15	14

(参考) 男女別交通事故死者数の推移

(単位 人)

	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
男	10	6	2	3	9	4	4	3	6	4
女	4	3	2	1	2	0	2	2	5	2
計	14	9	4	4	11	4	6	5	11	6

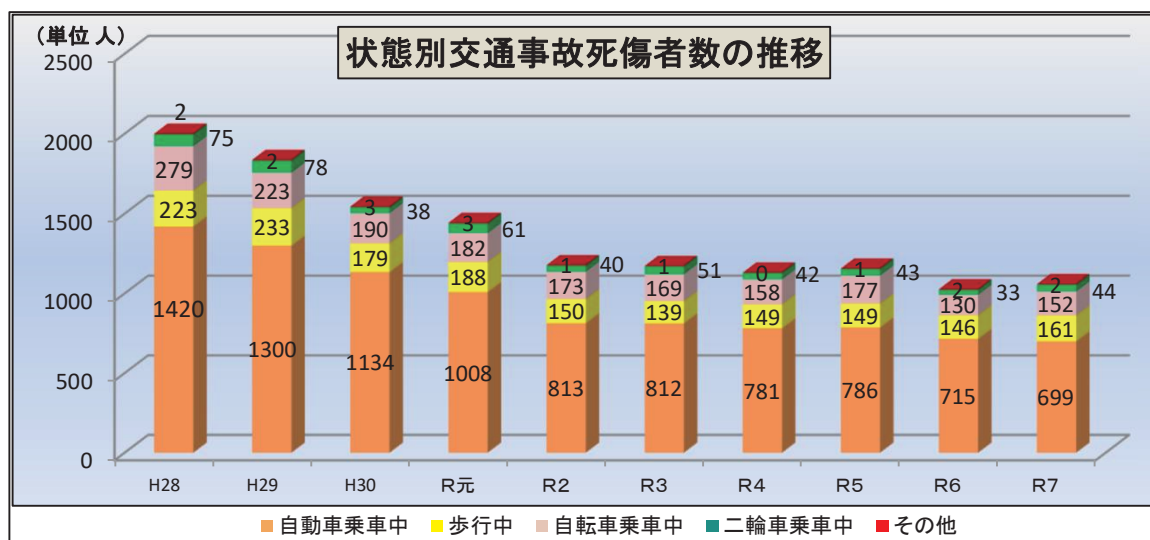
5. 状態別交通事故死傷者数の推移

状態別では、昨年に比べて自動車乗車中の件数は減少しましたが、歩行中、自転車乗車中、二輪車乗車中の件数は増加しています。

(表－9) 状態別交通事故死傷者数

(単位 人)

年別 区分	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
死傷者総数	1,999	1,836	1,544	1,442	1,177	1,172	1,130	1,156	1,026	1,058
自動車乗車中	1,420	1,300	1,134	1,008	813	812	781	786	715	699
	71.0%	70.8%	73.4%	69.9%	69.1%	69.3%	69.1%	68.0%	69.7%	66.1%
歩行中	223	233	179	188	150	139	149	149	146	161
	11.2%	12.7%	11.6%	13.0%	12.7%	11.9%	13.2%	12.9%	14.2%	15.2%
自転車乗車中	279	223	190	182	173	169	158	177	130	152
	14.0%	12.1%	12.3%	12.6%	14.7%	14.4%	14.0%	15.3%	12.7%	14.4%
二輪車乗車中	75	78	38	61	40	51	42	43	33	44
	3.8%	4.2%	2.5%	4.2%	3.4%	4.4%	3.7%	3.7%	3.2%	4.2%
その他	2	2	3	3	1	1	0	1	2	2
	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	0.2%



6. 歩行者関連事故

(1) 歩行者関連事故の概要

歩行者関連事故の発生件数は、近年減少傾向にあり、令和7年は交通事故全体に占める割合の16%以上を占めています。

状況別では、交差点における事故の割合がもっとも大きくなっています。車両の運転者は、他の車両などに注意が奪われる傾向にあると推測されるので、歩行者も「自分の命は自分で守る」という基本に立ち戻り、道路を横断する際は十分な安全確認が必要です。

(表－10) 歩行者事故発生件数

(単位 件)

区分 年齢層	交通事故 件数	全体 占有 率	歩行者 関連事 故件数	対面 通行中	背面 通行中	交差点		単路		路上 遊戯・ 作業中 等	その他
						横断 歩道 横断中	横断 歩道外 横断中	横断 歩道 横断中	横断 歩道外 横断中		
平成28年	1,739	12.5%	217	20	19	82	37	4	24	6	25
構成率			100%	9.2%	8.8%	37.8%	17.1%	1.8%	11.1%	2.8%	11.5%
平成29年	1,611	13.9%	224	13	20	75	25	5	38	8	40
構成率			100%	5.8%	8.9%	33.5%	11.2%	2.2%	17.0%	3.6%	17.9%
平成30年	1,345	13.1%	176	8	10	68	23	5	26	10	26
構成率			100%	4.5%	5.7%	38.6%	13.1%	2.8%	14.8%	5.7%	14.8%
令和元年	1,257	14.6%	183	13	25	63	20	2	27	4	29
構成率			100%	7.1%	13.7%	34.4%	10.9%	1.1%	14.8%	2.2%	15.8%
令和2年	1,035	13.7%	142	3	9	45	37	3	14	2	29
構成率			100%	2.1%	6.3%	31.7%	26.1%	2.1%	9.9%	1.4%	20.4%
令和3年	1,028	13.4%	138	4	12	55	23	0	19	10	15
構成率			100%	2.9%	8.7%	39.9%	16.7%	0.0%	13.8%	7.2%	10.9%
令和4年	997	14.7%	147	10	24	52	14	0	13	7	27
構成率			100%	6.8%	16.3%	35.4%	9.5%	0.0%	8.8%	4.8%	18.4%
令和5年	1,035	14.4%	149	7	8	60	21	2	16	0	35
構成率			100%	4.7%	5.4%	40.3%	14.1%	1.3%	10.7%	0.0%	23.5%
令和6年	912	15.4%	140	8	7	58	14	3	16	6	28
構成率			100%	5.7%	5.0%	41.4%	10.0%	2.1%	11.4%	4.3%	20.0%
令和7年	943	16.9%	159	8	5	64	24	0	21	5	32
構成率			100%	5.0%	3.1%	40.3%	15.1%	0.0%	13.2%	3.1%	20.1%

(2) 月別歩行中の死傷者数

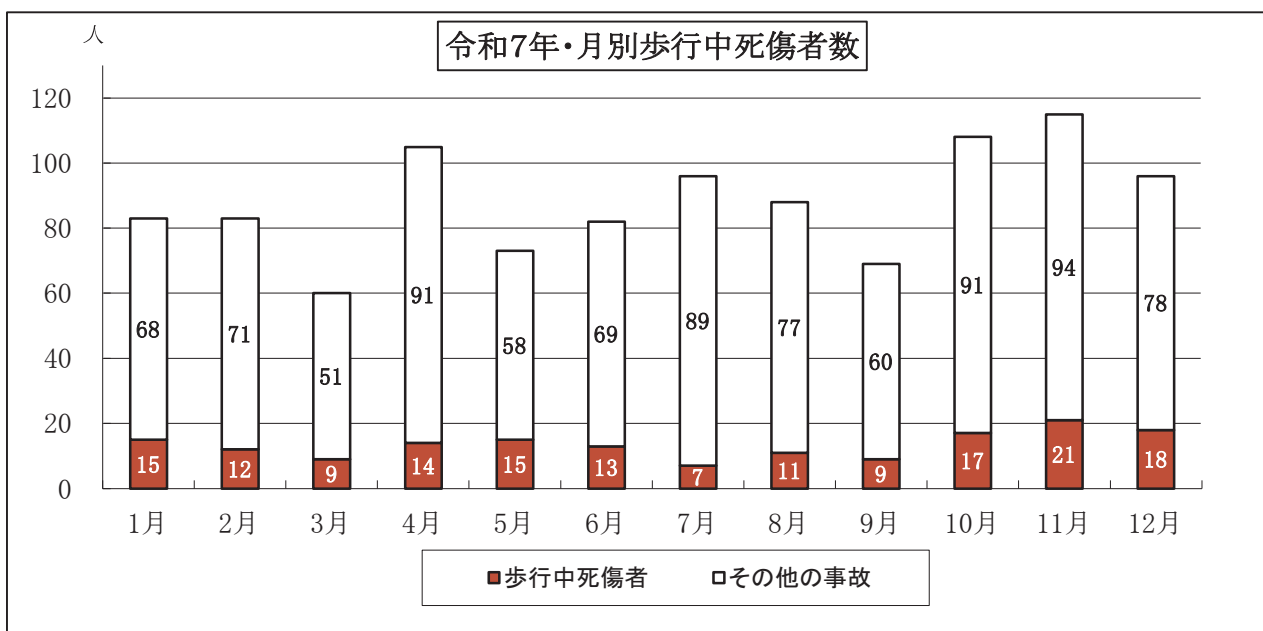
歩行中死傷者数の総数は近年増加傾向にあります。月別では、年末年始のある12月～1月が他の月に比べて増加する傾向にありましたが、近年は減少傾向にあります。

(表－11) 月別歩行中死傷者数

(単位 人)

年 \ 月	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和元年	188	26	17	23	12	13	12	18	4	13	19	19	12
令和2年	150	25	18	12	7	4	8	10	9	9	16	12	20
令和3年	139	18	13	12	14	6	6	10	4	10	12	18	16
令和4年	149	17	8	6	11	18	11	1	11	11	8	22	25
令和5年	149	14	15	14	9	9	6	6	12	8	18	16	22
令和6年	146	18	10	10	12	11	7	9	6	12	15	11	25
令和7年	161	15	12	9	14	15	13	7	11	9	17	21	18
その他	897	68	71	51	91	58	69	89	77	60	91	94	78
全体の死傷者	1,058	83	83	60	105	73	82	96	88	69	108	115	96

※その他の場所とは、一般の用に供する場所を指します。



(3) 道路幅員別・年齢別歩行者事故死傷者数(市道及びその他の場所)

前年に続き、歩行中死傷者の30%近くを65歳以上の高齢者で占めています。

(表－12) 年齢層別歩行者事故死傷者数

(単位 人)

発生年等 \ 年齢	総数	0～5	6～11	12～14	15～19	20～24	25～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70以上
令和元年	188	3	16	7	13	9	7	19	26	21	9	14	44
令和2年	150	1	14	2	6	11	6	10	28	12	3	7	50
令和3年	139	4	16	3	3	11	8	13	15	18	6	10	32
令和4年	149	1	10	4	5	7	11	11	21	19	10	9	41
令和5年	149	1	8	2	7	12	6	11	19	24	14	10	35
令和6年	146	2	10	3	5	9	9	20	18	14	13	6	37
令和7年	161	1	7	7	7	12	9	16	21	25	10	13	33
構成率	100%	0.6%	4.3%	4.3%	4.3%	7.5%	5.6%	9.9%	13.0%	15.5%	6.2%	8.1%	20.5%

7. 自転車関連事故

(1) 自転車事故の類型別死傷者数

自転車関連事故の発生箇所は、交差点などでの出会い頭事故が多く、出会い頭衝突事故の割合は、自転車事故の半数以上を占めています。

また、左折時の事故は昨年度と比べ、7.8%増加し、近年増加傾向にあります。

(表－13) 自転車事故類型別死傷者数

(単位 人)

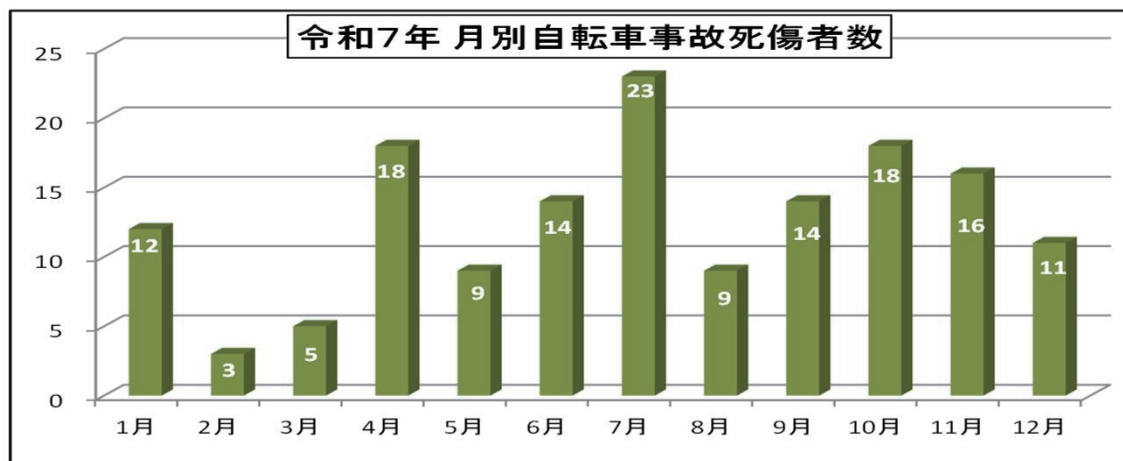
年	類型	総数	正面衝突	追突	出会い頭衝突	左折時	右折時	転倒等	その他
平成28年		279	1	4	163	40	36	1	34
	構成率	100%	0.4%	1.4%	58.4%	14.3%	12.9%	0.4%	12.2%
平成29年		223	1	5	115	33	39	1	29
	構成率	100%	0.4%	2.2%	51.6%	14.8%	17.5%	0.4%	13.0%
平成30年		190	0	1	109	25	37	1	17
	構成率	100%	0.0%	0.5%	57.4%	13.2%	19.5%	0.5%	8.9%
令和元年		182	2	4	98	31	32	0	15
	構成率	100%	1.1%	2.2%	53.8%	17.0%	17.6%	0.0%	8.2%
令和2年		173	0	5	93	27	34	1	13
	構成率	100%	0.0%	2.9%	53.8%	15.6%	19.7%	0.6%	7.5%
令和3年		169	4	1	88	35	22	1	18
	構成率	100%	2.4%	0.6%	52.1%	20.7%	13.0%	0.6%	10.7%
令和4年		158	2	3	85	34	19	1	14
	構成率	100%	1.3%	1.9%	53.8%	21.5%	12.0%	0.6%	8.9%
令和5年		177	0	4	90	28	34	1	20
	構成率	100%	0.0%	2.3%	50.8%	15.8%	19.2%	0.6%	11.3%
令和6年		130	1	0	75	25	16	1	12
	構成率	100%	0.8%	0.0%	57.7%	19.2%	12.3%	0.8%	9.2%
令和7年		152	1	2	80	41	18	0	10
	構成率	100%	0.7%	1.3%	52.6%	27.0%	11.8%	0.0%	6.6%

(2) 月別自転車事故死傷者数

(表－14) 月別自転車事故死傷者数

(単位 人)

年	月	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成28年		279	17	15	20	17	33	29	27	28	20	20	27	26
平成29年		223	13	13	14	29	28	16	17	16	23	19	19	16
平成30年		190	3	5	12	15	13	17	23	19	24	17	23	19
令和元年		182	9	8	17	12	11	19	17	14	16	18	26	15
令和2年		173	20	15	9	11	10	15	16	19	15	14	15	14
令和3年		169	5	5	12	12	13	19	13	7	17	23	23	20
令和4年		158	7	4	10	27	18	11	15	14	13	16	13	10
令和5年		177	7	8	17	19	16	15	8	15	16	20	19	17
令和6年		130	7	8	10	7	14	12	11	17	7	13	18	6
令和7年		152	12	3	5	18	9	14	23	9	14	18	16	11
その他		746	56	68	46	73	49	56	66	68	46	73	78	67
全体の死傷者		898	68	71	51	91	58	70	89	77	60	91	94	78



8. 子どもと高齢者の事故

(1) 子どもと高齢者の交通事故死傷者数

昨年に比べ、子どもの交通事故死傷者数は横ばいでした。
また、高齢者の交通事故死傷者数のうち、負傷者が増加しました。

(表-15) 子どもと高齢者の交通事故死傷者数 (単位 人)

年別 年齢層	令和3年			令和4年			令和5年			令和6年			令和7年			対前年増減		増減率	
	死者	傷者	計	死者	傷者	計	死者	傷者	計	死者	傷者	計	死者	傷者	計	死者	傷者	死者	傷者
子ども	幼児	10	10	10	10	10	2	2	2	7	7	7	4	4	4		-3		-42.9%
	小学生	1	25	26	27	27	21	21	21	21	21	21	26	26	26		5		23.8%
	中学生		15	15	23	23	14	14	14	11	11	11	17	17	17		6		54.5%
	小計	1	50	51	60	60	37	37	37	39	39	39	47	47	47		8		20.5%
高齢者	1	178	179	4	175	179	2	166	168	7	153	160	3	170	173	-4	17	-57.1%	11.1%
合計	2	228	230	4	235	239	2	203	205	7	192	199	3	217	220	-4	25	-57.1%	13.0%

(2) 交通事故死傷者数全体に占める子どもと高齢者の割合

昨年に比べ、交通事故死傷者数全体に占める子どもと高齢者の割合は共に増加しました。
一方で、高齢者の死者は3人で、昨年に比べ減少しました。

(表-16) 交通事故死傷者数全体に占める子どもと高齢者の割合 (単位 人)

年別 区分	令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年		死者	構成率	負傷者	構成率
	死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率				
総数	1,172	100%	1,130	100%	1,156	100%	1,026	100%	1,058	100%	6	100%	1,052	100%
子ども	51	4.4%	60	5.3%	37	3.2%	39	3.8%	47	4.4%	0	0.0%	47	4.5%
高齢者	179	15.3%	175	15.5%	168	14.5%	160	15.6%	173	16.4%	3	50.0%	170	16.2%
その他	942	80.4%	895	79.2%	951	82.3%	827	80.6%	838	79.2%	3	50.0%	835	79.3%

(参考) 高齢死亡者構成率の推移(10年間) (単位 人)

区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
全死者数(市)	14	9	4	4	11	4	6	5	11	6
高齢死者数	8	6	3	3	7	1	4	2	7	3
構成率(市)	57%	67%	75%	75%	63.6%	25.0%	66.7%	40.0%	63.6%	50.0%
〃 (県)	58.3%	64.7%	71.4%	71.0%	52.5%	53.8%	59.1%	75.0%	70.0%	65.6%
〃 (国)	54.8%	54.7%	55.7%	55.4%	56.2%	57.7%	56.4%	54.7%	56.8%	55.9%

(3) 子どもと高齢者の状態別死傷者数

子どもの死傷者は自転車運転中が最も多く、高齢者の死傷者は自動車等乗車中が最も多くなっています。

(表-17) 子どもと高齢者の状態別死傷者数 (単位 人)

死傷者数 状態		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年		死者	構成率	負傷者	構成率
		死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率				
子ども	合計	51	100%	60	100%	37	100%	39	100%	47	100%	0	0.0%	47	100%
	歩行中	23	45.1%	15	25.0%	11	29.7%	15	38.5%	16	34.0%	0	0.0%	16	34.0%
	自転車乗車中	13	25.5%	29	48.3%	17	45.9%	9	23.1%	19	40.4%	0	0.0%	19	40.4%
	その他	15	29.4%	16	26.7%	9	24.3%	15	38.5%	12	25.5%	0	0.0%	12	25.5%
高齢者	合計	179	100%	175	100%	168	100%	167	100%	173	100%	3	100%	170	100%
	歩行中	42	23.5%	50	28.6%	45	26.8%	45	26.9%	46	26.6%	1	33.3%	45	26.5%
	自転車乗車中	30	16.8%	33	18.9%	27	16.1%	18	10.8%	29	16.8%	0	0.0%	29	17.1%
	自動車等乗車中	107	59.8%	93	52.0%	96	57.1%	104	62.3%	98	56.6%	2	66.7%	96	56.5%

(4) 歩行者事故死傷者数に占める子どもと高齢者の割合

子どもの負傷者のうち、小学生の占める割合が高い傾向にあります。
高齢者の死傷者の割合が約3割近くを占める状況が続いています。

(表-18) 歩行者事故死傷者に占める子どもと高齢者の割合

(単位 人)

区分		年別		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年					
		死傷者数		死傷者数		死傷者数		死傷者数		死傷者数			死者数		負傷者数		
										前年比		構成率	前年比		前年比		
		構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	前年比	構成率	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		
総 数		139	100%	149	100%	149	100%	146	100%	161	15	100%	1	-3	160	18	
子 ども	幼児	4	2.9%	1	0.7%	1	0.7%	2	1.4%	2	0	1.2%	0	0	2	0	
	小学生	16	11.5%	13	8.7%	10	6.7%	10	6.8%	9	-1	5.6%	0	0	9	-1	
	中学生	3	2.2%	1	0.7%	0	0.0%	3	2.1%	5	2	3.1%	0	0	5	2	
	小計	23	16.5%	15	10.1%	11	7.4%	15	10.3%	16	1	9.9%	0	0	16	1	
高 齢 者		42	30.2%	50	33.6%	45	30.2%	43	29.5%	46	3	28.6%	1	-1	45	4	
そ の 他		74	53.2%	84	56.4%	93	62.4%	88	60.3%	99	11	61.5%	0	-2	99	13	

(5) 自転車事故死傷者数に占める子どもと高齢者の割合

昨年と比べ、自転車事故による死傷者は全体として増加し、高齢者や子どもの年齢層での構成率も増加しました。

(表-19) 自転車事故死傷者に占める子どもと高齢者の割合

(単位 人)

年別 区分		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年						
		死傷者数		死傷者数		死傷者数		死傷者数		死傷者数			死者数		負傷者数	
			構成率		構成率		構成率		構成率		前年比	構成率		前年比		前年比
総 数		169	100%	158	100%	179	100%	130	100%	152	22	100%	0	-1	152	23
子 ど も	幼児	0	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0	0
	小学生	7	4.1%	7	4.1%	4	4.1%	3	4.1%	9	6	5.9%	0	0	9	6
	中学生	6	3.6%	21	3.6%	13	3.6%	6	3.6%	10	4	6.6%	0	0	10	4
	小計	13	7.7%	29	7.7%	17	7.7%	9	7.7%	19	10	12.5%	0	0	19	10
高 齢 者		30	17.8%	33	17.8%	28	17.8%	17	17.8%	29	12	19.1%	0	-1	29	13
そ の 他		126	74.6%	96	74.6%	134	74.6%	104	74.6%	104	0	68.4%	0	0	104	0

9. 高校生の事故

高校生の交通事故死傷者数が前年と比べ減少しましたが、依然として自転車乗車中の死傷者数の構成率が高い状態が続いています。今後とも高校生に対する自転車交通安全教育が重要です。

(表-20) 高校生の状態別交通事故死傷者数

(単位 人)

年別		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年			前年比	
		死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	構成率	死者	負傷者
状態別	総 数	0	36	0	51	0	42	0	40	0	38	100%		-2
歩行中		0	1	0	4	0	3	0	3	0	5	13%		2
自転車乗車中		0	31	0	32	0	32	0	33	0	32	84%		-1
原付・二輪車乗車中		0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0%		0
自動車乗車中		0	3	0	13	0	6	0	4	0	1	3%		-3
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%		0

10. 状態別・時間帯別死亡事故

(1) 状態別死者数

令和7年中の死亡事故は6件で、状態別では自動車運転中が多く、時間帯別では夜間から朝方にかけて3件発生しています。

(表-21) 死亡時の状態別死者数

(単位 人)

年別	28年	29年	30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	令和7年	
	総 数									人	構成比
状 態	14	9	4	4	11	4	6	5	11	6	100%
歩行中	6	4	3	4	5	2	4	1	4	1	16.7%
自転車乗用中	3	2	1	0	2	1	2	1	1	0	0.0%
原付・二輪車運転中	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0.0%
自動車運転中	4	2	0	0	4	1	0	1	6	5	83.3%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

(2) 時間帯別死者数

(表-22) 死亡事故の時間帯

(単位 人)

年別	28年	29年	30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年
	総 数									
時間帯	14	9	4	4	11	4	6	5	11	6
0 ～ 5 時未満	2	3		1	2	1		1	4	1
5 ～ 7 〃	1		2		2		2		2	1
7 ～ 9 〃							1			
9 ～ 11 〃	4	1		1				1		
11 ～ 13 〃	2			1	1	1	1			2
13 ～ 15 〃								1		
15 ～ 17 〃	1	1				1			3	
17 ～ 19 〃	2	2		1	1					1
19 ～ 21 〃		1			3	1	2	1		
21 ～ 0 〃	2	1	2		2			1	2	1

交通事故発生状況
(金沢市・石川県・全国)

区分 年別	件 数 (件)			死 者 (人)			負 傷 者 (人)		
	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国
平成 18 年	3,886	7,948	887,267	15	65	6,415	4,714	9,864	1,098,564
平成 19 年	3,544	7,438	832,704	14	59	5,796	4,303	9,230	1,034,652
平成 20 年	3,264	6,769	766,394	20	56	5,209	3,976	8,287	945,703
平成 21 年	3,093	6,320	737,637	14	54	4,979	3,697	7,656	911,215
平成 22 年	2,946	6,037	725,924	13	64	4,948	3,503	7,223	896,297
平成 23 年	2,714	5,544	692,084	14	44	4,691	3,234	6,677	854,613
平成 24 年	2,597	5,156	665,157	14	44	4,438	3,064	6,142	825,392
平成 25 年	2,358	4,639	629,033	13	61	4,388	2,796	5,538	781,492
平成 26 年	2,081	4,074	573,842	14	55	4,113	2,424	4,846	711,374
平成 27 年	1,861	3,791	536,899	10	46	4,117	2,183	4,492	666,023
平成 28 年	1,739	3,541	499,201	14	48	3,904	1,985	4,150	618,853
平成 29 年	1,611	3,198	472,165	9	34	3,694	1,827	3,731	580,850
平成 30 年	1,345	2,642	430,601	4	28	3,532	1,540	3,085	525,846
令和 元年	1,257	2,408	381,237	4	31	3,215	1,438	2,823	461,775
令和 2 年	1,035	2,025	309,178	11	40	2,839	1,166	2,325	369,476
令和 3 年	1,028	1,946	305,196	4	26	2,636	1,168	2,225	362,131
令和 4 年	997	1,987	300,893	6	22	2,610	1,124	2,248	356,601
令和 5 年	1,035	2,059	307,930	5	28	2,678	1,151	2,356	365,595
令和 6 年	912	1,792	290,792	11	30	2,663	1,015	2,037	343,756
令和 7 年	943	1,879	287,023	6	32	2,547	1,052	2,132	338,508
対前年増減数	31	87	-3,769	-5	2	-116	37	95	-5,248
対前年増減比	3.4%	4.9%	-1.3%	-45.5%	6.7%	-4.4%	3.6%	4.7%	-1.5%

※ 令和7年中の金沢市の死者数は6人で、昨年より5人の減少となった。
(これまでの過去最多は昭和40年の50人。)

※ 発生件数及び負傷者数については、昨年より増加した。

用語の意味

本書における

- ・「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路上において、車両、路面電車及び列車の交通によって起こされた人の死亡又は負傷を伴う事故をいう。
- ・「死亡」とは、交通事故によって発生から24時間以内に亡くなった場合をいう。
- ・「重傷」とは、交通事故によって負傷し、1ヶ月（30日）以上の治療を要する場合をいう。
- ・「子ども」とは、幼児、園児、小学生及び中学生をいう。
- ・「高齢者」とは、年齢65歳以上のものをいう。

令和 7 年 金沢市の交通事故

令和 8 年 7 月 発行

編集 金沢市都市政策局
交通政策課

電話 (076) 220-2038